

2025 年度（第 13 回）

自己点検・自己評価

学校法人 トヨタ整備学園

**トヨタ神戸自動車大学校**

## 【自己点検・自己評価委員】

氏名	部署・役職
上田 博之	理事・校長
水谷 伸彦	理事・総務部長
北村 豪久	総務部 副部長
高井 裕介	学生部 室長

氏名	部署・役職
谷川 嘉夫	教育部 部長
満田 克昭	教育部 第1教育室 室長
為則 宏樹	教育部 第2教育室 室長
長澤 哲也	教育部 第3教育室 室長
秀嶋 孝嘉祐	教育部 企画室 室長

<事務局> 乾 直也 (総務部 主任)

## 【自己点検自己評価委員会】

〔開催日〕 2025年6月3日(火) 13:00～16:30

〔場所〕 専門学校トヨタ神戸自動車大学校 会議室

〔出席者〕 理事・校長 上田博之、理事・総務部長 水谷伸彦、

学生部／室長 高井裕介

教育部／部長 谷川嘉夫

第1教育室室長 満田克昭 第2教育室室長 為則宏樹

第3教育室室長 長澤哲也 参事 杉原徹

<事務局> 総務部 乾直也

# 目 次

## 基準1 理念・目的・育成人材像

【中項目】1-1 理念・目的・育成人材像	6
【中項目】1-2 学校の特徴	7
【中項目】1-3 学校の将来構想	8

## 基準2 学校運営

【中項目】2-2 運営方針	9
【中項目】2-3 事業計画	10
【中項目】2-4 運営組織	11
【中項目】2-5 人事・給与制度	12
【中項目】2-6 意思決定システム	13
【中項目】2-7 情報システム化	14

## 基準3 教育活動

【中項目】3-8 目標の設定	15
【中項目】3-9 教育方法・評価等	16
【中項目】3-10 成績評価・単位認定等	17

【中項目】 3-11 資格・免許取得の指導体制	18
【中項目】 3-12 教員・教員組織	19
基準 4 学修成果	
【中項目】 4-13 就職率	20
【中項目】 4-14 資格・免許の取得率	21
【中項目】 4-15 卒業生の社会的評価	22
基準 5 学生支援	
【中項目】 5-16 就職等進路	23
【中項目】 5-17 中途退学への対応	24
【中項目】 5-18 学生相談	25
【中項目】 5-19 学生生活	26
【中項目】 5-20 保護者との連携	27
【中項目】 5-21 卒業生・社会人	28
基準 6 教育環境	
【中項目】 6-22 施設・設備等	29
【中項目】 6-23 学外実習・インターンシップ等	30
【中項目】 6-24 防災 (≠2018 防災・安全管理を分割)	31

【中項目】6-25 安全管理 (H30 防災・安全管理を分割)	32
基準7 学生の募集と受け入れ	
【中項目】7-25 学生募集活動	33
【中項目】7-26 入学選考	34
【中項目】7-27 学納金	35
基準8 財務	
【中項目】8-28 財務基盤	36
【中項目】8-29 予算・収支計画	37
【中項目】8-30 監査	38
【中項目】8-31 財務情報の公開	39
基準9 法令の遵守	
【中項目】9-32 関係法令・設置基準等の遵守	40
【中項目】9-33 学校評価	41
【中項目】9-34 教育情報の公開	42
基準10 社会貢献・地域貢献	
【中項目】10-35 社会貢献・地域貢献	43

## 基準 1 理念・目的・育成人材像

### 【中項目】1-1 理念・目的・育成人材像

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	学校運営の基本的な考え方を示すもので、明確に定める必要があり、外部にも周知を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一法人化に伴い、基本理念・教育方針を新たに定めHPやキャンパスガイド等に掲載。</li> <li>◆3つのポリシー（アドミッション、カリキュラム、ディプロマ）を定めそれに基づき推進している。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンパスガイド、シラバス</li> <li>・法人、学校ホームページ</li> <li>・学校案内パンフレット</li> <li>・トヨタ 3 校共通パンフレット</li> <li>・法人本部、学校ポータルサイト</li> </ul>
1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	関連企業のニーズを把握し、それに沿った育成人材像の構築を行い、明確に定める	◆関連企業のニーズも把握した上で、学科編成や教育目標の見直しを適宜行っている。	N/A ※Not Applicable (該当なし)	・トヨタ 3S サービス基本 7 項目

#### 特記事項

##### 【基本理念】 「技術と信頼で未来を創る」

私たちは、長きにわたる歴史と経験を礎に、高い教育力で次世代を担う自動車整備技術者を育成し、進化し続けるモビリティ社会を支える存在であり続けます。トヨタ自動車が発立した大学校として、先進の技術知識と技能を兼ね備え、かつお客様から信頼されるプロフェッショナルを育成することで社会に貢献していきます。

<キーワードの思い>

- ・先進技術と実践教育 常に最新の技術を取り入れ、実践的な学びを通じて即戦力となる人材を育成します
- ・信頼と誠実さ 整備士に求められる高い倫理観とお客様からの信頼を大切に考えます
- ・未来への挑戦 次世代のモビリティ社会を担う、常に前向きな考え方で進んでいく姿勢を育みます

##### 【教育方針】 「次世代のモビリティ社会を担う人材」としての基盤の確立を目的に教育活動を行う。

1. プロとして活躍できる技術知識と技能を備えた人材を育成する
2. 人から信頼される豊かな人間性と向上心、コミュニケーション力を有した人材を育成する
3. 楽しい学習の実践と心の通う交流により、有意義で笑顔があふれる学生生活を提供する

##### 【3つのポリシー】

- ・アドミッションポリシー（入学者受け入れの方針）
- ・カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）
- ・ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

最終更新日付	2025年 5月 14日	記載責任者	教育部	満田
--------	--------------	-------	-----	----

## 【中項目】1-2 学校の特徴

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
1-2-1 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	トヨタ系企業への就職を軸に、即戦力となり得る人材育成に向け、充実した設備、教材、教育内容等を備える	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆トヨタ自動車創立校として、トヨタ車を教材とし、高難度診断機器の取り扱いや電動車対応等に取り組んでいる。</li> <li>◆トヨタ販売店の技術教育（TEAM-GP）に沿った教材・教科書を使って教育している。</li> <li>◆ビジネス演習室、高度診断機GTS+、HEV・PHEV・FCEV・BEV等を教材として配備、適宜更新を行っている。</li> <li>◆定期的に教員がトヨタ自動車の技術教育を受け、最新技術を教育に織り込んでいる。</li> <li>◆高度自動車科3、4年生を対象にトヨタ自動車からの技術講演を実施している。</li> <li>◆3校共通のトヨタスタンダードの教育内容として以下の内容を2級課程カリキュラムに盛り込んだ。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・TEAM-GP 教員によるスキルチェック 80%以上</li> <li>・トヨタサービス業務認定制度に基づく社会人基礎教育</li> <li>・タイヤ空気充てん作業特別教育（二級課程1年次）</li> <li>・TMECマイスター検定の実施</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3校共通のトヨタスタンダード教育を確実に実施するとともに、1級課程カリキュラムのスタンダード教育の検討を進める。</li> </ul>	

### 特記事項

#### 【主なトヨタの特色ある教材】（2024年度末）

- ・高度診断機GTS+ 75台
- ・HEV 60台
- ・PHEV 3台
- ・FCEV 1台
- ・BEV 12台
- ・1NRエンジンベンチ 38台
- ・1KDエンジンベンチ 6台

#### 【TMC技術講演】

- ・2024年度 「新型クラウン開発の秘話」について

最終更新日付	2025年 5月16日	記載責任者	教育部	満田
--------	-------------	-------	-----	----

## 【中項目】1-3 学校の将来構想

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
1-3-1 社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱えているか	中期的構想で、3～5年先における学校のあるべき姿を明確にしていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆中期経営計画を策定し、年度事業計画に反映している。</li> <li>環境変化を踏まえ25～28年度の学生数計画を見直した。</li> <li>◆新法人として30年度までの学生数計画を立案</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今の社会環境の変化を踏まえて、随時中期計画の修正を行う。</li> </ul>	「トヨタ神戸自動車大学校中期計画」

### 特記事項

- ・25年度総学生数 : 914名 (24年度総学生数 : 789名)
- ・30年度総学生数計画 : 1,123名

最終更新日付	2025年 5月22日	記載責任者	教育・総務・学生部	谷川・水谷・高井
--------	-------------	-------	-----------	----------

## 基準 2 学校運営

### 【中項目】2-2 運営方針

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-2-1 理念に沿った運営方針を定めているか	教育活動、学校運営の根幹となる基本理念、教育方針とともに運営方針を定め、全教職員に周知、浸透を図る	◆基本理念・教育方針とともに運営方針を定め、学内 HP に掲載する等全教職員に周知し、教育活動・学校運営を行っている。	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンパスガイド、シラバス</li> <li>・学校ホームページ</li> <li>・学校案内パンフレット</li> <li>・学校ポータルサイト</li> </ul>

#### 特記事項

【運営方針】 業界をリードするトヨタの学校として、時代の変化に対応し信頼される教育機関であり続けるための学校運営を行う。

1. 関係法令ならびに諸規則を遵守（コンプライアンス）し、透明かつ公正な学校運営を行う
2. 地域・社会に貢献し、地域から愛される学校運営を行う
3. モビリティ社会の発展に永続的に貢献できるよう、財政基盤の安定化を図り健全な学校運営を行う

最終更新日付	2025年 5月 16日	記載責任者	教育部	満田
--------	--------------	-------	-----	----

## 【中項目】2-3 事業計画

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度事業計画を策定し、理事会・評議員会の承認を経て執行する。</li> <li>・事業計画を達成するために各部方針を定め、業務分担、目標等を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆3月の理事会・評議員会で事業計画について承認を得ている。</li> <li>◆事業計画に基づいて学校方針、その他方針を策定し、項目毎に主担当、スケジュール、達成目標を定めて推進している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私学法改正に伴い、今後は事業計画を理事会で承認し、評議員会に諮問を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画</li> <li>・学校、部、室、グループ方針</li> </ul>

### 特記事項

最終更新日付	2025年 5月 22日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	--------------	-------	-----	-------

## 【中項目】2-4 運営組織

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-4-1 設置法人は組織運営を適切に行っているか	寄附行為に基づき理事会・評議員会を開催し、組織運営に関して適切に審議・承認を行い円滑に法人・学校の組織運営を行う。	◆寄附行為に基づき理事会・評議員会を年2回定期開催（5月：事業報告・決算、2月：学則改定）し、さらに必要な場合は臨時開催している。	・新法人としての寄附行為に則った運営を行う	・寄附行為、りんぎ規程、 ・理事会・評議員会議事録 ・理事・監事・評議員名簿 ・理事会の権限移譲に関する規則
2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	業務分担、職制が明確な組織体制で円滑な学校運営を行う。	◆校長の下に教育部・学生部・総務部の3部において学校運営を行っている。 ◆課題に応じて個別プロジェクトを設置し対応している。 ◆一法人化に伴い、法人本部を新設し各校組織についても見直しを実施	・大臣所轄法人化に伴い、内部監査部署を新設	・組織図 ・部方針

### 特記事項

特記事項

最終更新日付	2025年 5月22日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	-------------	-------	-----	-------

## 【中項目】2-5 人事・給与制度

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事・給与については就業規則・給与規則、それに沿った内規を定め運用する。</li> <li>採用・人事考課・昇級・昇給については規則・内規に従って運用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆就業規則・給与規則他規程を定め運用している。また、労働関係諸法令の改正対応も適宜行っている。</li> <li>◆人事考課・昇級・昇給等人事制度は規則・内規に基づき毎年定期的実施している。</li> <li>◆採用は中期的な要員計画に基づき、定期的に若干名の採用（教員）を行っている。</li> <li>◆新法人としての給与制度を整備</li> <li>◆その他の規則、規定についても見直しを実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事考課制度、退職金制度、再雇用制度等の未着手案件の見直しを進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就業規則</li> <li>給与規則</li> <li>満55歳に到達した職員の取り扱い規則</li> <li>採用決裁書</li> <li>求人票</li> </ul>

### 特記事項

- ・新卒採用は、2025：1名、2024：なし、2023：2名、2022：1名、2021：なし、2020：2名
- ・キャリア採用は、2024：0名、2023：1名、2022：4名、2021：8名、2020：1名、2019：なし

最終更新日付	2025年 5月22日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	-------------	-------	-----	-------

## 【中項目】2-6 意思決定システム

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-6-1 意思決定システムを整備しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>意志決定の最高機関である理事会及び「権限移譲に関する規定」に基づき意思決定を行う。</li> <li>寄附行為、りんぎ規定で基準を明確にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆2回／年定例の理事会を開催し事業計画・予算、事業報告・決算等の承認を得ており、必要な場合は随時開催している。また、「権限移譲に関する規定」に基づき理事会の他理事長、校長が委任された事項の意思決定を行っている。</li> <li>◆寄附行為、りんぎ規定を定め運用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新法人としての寄付行為に則った運営を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄附行為、りんぎ規程</li> <li>・理事会議事録</li> </ul>

### 特記事項

最終更新日付	2025年 5月22日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	-------------	-------	-----	-------

## 【中項目】2-7 情報システム化

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
2-7-1 ICT化により業務の効率化、教育の充実、学生募集の充実を図っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>各業務のICT化は費用対効果を考えて実施する。</li> <li>最新のICT技術を積極的に取り入れ、業務・教育の充実を図る。</li> </ul>	<総務関係> ◆勤怠管理、会計システムの統合を実施。 <教育関係> ◆2025年度から、セキュリティと信頼性向上のため教務システムを刷新・運用を開始。 <学生募集関係> ◆募集システムを更新し、2024年9月より資料請求者への個別フォローのメール・LINEのオートメッセージ化を実施している。 ◆2025年度入試よりWEB出願に移行し、受験生の負担軽減および入試業務の効率化を開始。	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入システムの円滑な運用を図る</li> </ul>	
2-7-2 情報システムのセキュリティ対策を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>システムセキュリティーポリシー・マニュアルを定め対策を行う。また、システム担当者に対して遵守を徹底する。</li> </ul>	◆システムセキュリティーポリシー・マニュアルに基づき主に以下の対策を講じている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>アクセス制限、バックアップ、ウィルス対策、ログ監視、デバイス利用制限等</li> </ul> ◆セキュアな環境でリモートワークが実施できている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>N/A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校ポータルサイト</li> </ul>

### 特記事項

#### 現状使用システム

〈総務関係〉・Leyser → 楽楽精算・Bill One・ミログ会計システム（会計）／ 勤次郎 → 新勤次郎（勤怠）／ SmileV（人事、給与）  
 〈教育関係〉・スクールリーダー（Access2021 対応）  
 〈募集関係〉・インフォクラウド／WEBマーケティング機能追加（2024年9月）／WEB出願機能追加（2024年11月）

最終更新日付	2025年5月22日	記載責任者	教育部	秀嶋
	2025年5月27日		学生部	水谷・高井
	2025年5月23日		総務部	水谷・北村

## 基準3 教育活動

### 【中項目】3-8 目標の設定

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-8-1 育成人材像に沿って具体的な目標が設定できているか	・各学科ともに育成人材像に相応しい目標を設定し、提示できている。	◆各学科の目標は「目標人材像」として設定し提示している。	N/A	・育成ビジョン

#### 特記事項

##### 【目標人材像】

##### 〈高度自動車科〉

1. 自動車技術／整備技能に加え、幅広い業務知識・教養を身に付けている
2. 自ら課題を発見・探求・解決する力、自らの考えを表現する力を備えている
3. 自律心・向上心・信頼感に溢れ、的確なリーダーシップを発揮できる

##### 〈エキスパートエンジニア科〉

1. 幅広く実践的な自動車整備の技術／技能と、接客の基本・業務知識を身に付けている
2. 常に興味と探求心を持ち、自ら積極的に行動できる力を備えている
3. 向上心・責任感に溢れ、確かな信頼感・協調性を備えている

##### 〈自動車整備・車体整備科〉

1. 自動車整備の技術／技能とともに、接客の基本・業務知識を身に付けている
2. 自らの役割を認識し、自ら判断、実践できる力を備えている
3. 向上心・責任感に溢れ、確かな信頼感・協調性を備えている
4. 一般整備に加え、溶接・板金・塗装などの幅広い知識・技術を身に付け、技能を有している

##### 〈自動車整備科〉

1. 自動車整備の技術／技能とともに、接客の基本・業務知識を身に付けている
2. 自らの役割を認識し、自ら判断、実践できる力を備えている
3. 向上心・責任感に溢れ、確かな信頼感・協調性を備えている

##### 〈国際自動車整備科〉

1. 日本で働く上で必要な日本語力を身に付けている
2. 自動車整備の技術／技能とともに、接客の基本・業務知識を身に付けている
3. 自らの役割を認識し、自ら判断、実践できる力を備えている
4. 向上心・責任感に溢れ、確かな信頼感・協調性を備えている

##### 〈ショールームスタッフ科〉

1. サービス・営業に通用する幅広い自動車の知識・技術を身に付けている
2. ホスピタリティ溢れる接客対応力を備えている
3. 人から信頼される豊かな教養・人間性を備えている

最終更新日付	2025年5月21日	記載責任者	教育部	長澤
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】3-9 教育方法・評価等

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	目標人材像の育成に向けた教育課程を編成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆教育課程は目標人材像の育成に向けて編成している。</li> <li>◆教育課程は社会のニーズや技術の進化を踏まえて、適宜見直しを行っている。</li> <li>◆新資格制度に合わせた教育課程を改編するとともにトヨタ3校のスタンダードとなる教育内容を盛り込んだ。</li> </ul>	・2027年度に始まる一級課程の新資格制度の対応準備を進める。	・1-2 学校の特徴を参照
3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	社会環境の変化に対応するため、定期的に外部の意見を聴取し、教育課程の改善に取り組む	◆理事会・評議員会、教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会で外部の意見をいただき毎年反映させている。	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事会・評議員会議事録</li> <li>・教育課程編成委員会議事録</li> <li>・学校関係者評価委員会議事録</li> </ul>
3-9-3 キャリア教育を実施しているか	自動車業界・販売会社で仕事をするために身に付けておくべき知識・能力を養う教育をしている。	◆各学科、年次に合わせたキャリア教育を実施している。	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レスンプラン</li> <li>・カリキュラム</li> <li>・インターンシップ報告書</li> </ul>
3-9-4 授業評価を実施しているか	学生アンケートを定期的に行い、授業及び学生指導の改善を図る	◆学生アンケートを2回/年実施 8月と12月に授業評価をまとめ、改善に努めている。個々の教員へも行動に繋げられる評価シートを活用し改善を図っている。	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生アンケート</li> <li>・学生アンケート報告書</li> <li>・評価シート</li> <li>・評価シート報告書</li> </ul>

### 特記事項

<各学科のキャリア教育内容>

- ・自動車整備科、国際自動車整備科
  - 1年(国2年)「就職に関する基礎知識 ～就職前に知っておくこと～」 「企業が求める人材像」
  - 2年(国3年)「社会人に求められるコミュニケーション」 「会社組織とキャリアステップ」 「インターンシップ」
- ・高度自動車科
  - 1年「就職に関する基礎知識 ～就職前に知っておくこと～」
  - 2年「社会人に求められるコミュニケーション」 「会社組織とキャリアステップ」
  - 3年「自動車業界の各職種の理解」 「卒業生からの講話」 「企業が求める人材像」
  - 4年「インターンシップ」
- ・エキスパートエンジニア科、自動車整備・車体整備科
  - 1年「就職に関する基礎知識 ～就職前に知っておくこと～」
  - 2年「社会人に求められるコミュニケーション」 「会社組織とキャリアステップ」
  - 3年「B P工場見学」 「企業が求める人材像(EE科)」 「インターンシップ(車体科)」
  - 4年「インターンシップ(EE科)」
- ・ショールームスタッフ科
  - 1年「接遇マナー・おもてなし」 「職場見学」 「キャリアデザイン・ライフプラン」
  - 2年「インターンシップ」

最終更新日付	2025年5月21日	記載責任者	教育部	長澤
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】3-10 成績評価・単位認定等

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	「履修成績評価基準」「修了判定要領」「成績評価（ランク）」についての基準を明確化し、適切に運用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆成績評価は「修得試験結果および平常点」で行っている。</li> <li>◆修了認定は「全科目の修得試験に合格していること」を学則に明記し、認定会議で決定している。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学則</li> <li>・シラバス</li> <li>・履修成績評価基準（内規）</li> <li>・修了判定要領（内規）</li> <li>・成績評価（内規）</li> <li>・成績一覧表</li> <li>・進級・卒業認定会議資料</li> </ul>
3-10-2 作品及び技術等の発表を評価しているか	在校生の製作物・発表会を評価する仕組みがある。	◆作品製作や発表会については、評価軸を定め成績評価を行っている。	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績一覧表</li> <li>・研究授業評価シート</li> <li>・作品評価シート（EE、BP、SS）</li> </ul>

### 特記事項

<作品製作や発表会の実施内容>

- ・高度自動車科  
研究発表会
- ・エキスパートエンジニア科および自動車整備・車体整備科  
板金塗装に関する製作物
- ・国際自動車整備科  
日本語テーマ発表会
- ・ショールームスタッフ科  
接客対応ロープレ、アートフラワー、POP、ペン字、お客様対応発表会

最終更新日付	2025年5月21日	記載責任者	教育部	長澤
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】3-11 資格・免許取得の指導体制

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-11-1 目標とする資格は、教育課程上で、明確に位置づけているか	目標とする資格が着実に取得できる教育課程となっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各学科とも目標とする資格を取得する教育課程をつくり実施している。</li> <li>◆トヨタスタンダードとしてタイヤ空気充填特別教育およびTMECマイスター検定を2級課程に盛り込んだ。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程一覧表</li> <li>・授業ガイド</li> <li>・シラバス</li> </ul>
3-11-2 資格取得の指導体制はあるか	各資格の教育において、レシンプランを備え、十分な知識・技能を持った教員が担当している。	◆各資格とも、有資格者もしくはそれに相当する知識・技能を持った教員がレシンプランを基に教育している。	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レシンプラン</li> <li>・授業ガイド</li> <li>・シラバス</li> <li>・教員スキルマップ</li> </ul>

### 特記事項

<目標とする資格>

	1, 2年(国際科3年)	高度自動車科3, 4年	エキスパートエンジニア科3, 4年	ショールームスタッフ科
国家自動車整備士	2級	1級	車体	3級
トヨタ技術検定	3級	2級	2級	4級
トヨタ技術検定 ホーター、ペイント、エスティメーション			B, P, E3級	E3級
トヨタ業務認定		D級		D級
TMECマイスター検定	3級・2級	2級・1級	2級・1級	
電子制御装置整備の整備主任者資格		○	○	
電気自動車等の整備業務に係る特別教育	○	○	○	○
タイヤ空気充填特別教育	○	○	○	
損害保険募集人資格		○		○
その他	日本語能力検定N2	ビジネス能力検定2級	アーク溶接特別教育 有機溶剤作業主任者	サービス接遇検定2級 漢字能力検定準2級 マイクロソフトオフィススペシャリスト検定

最終更新日付

2025年5月21日

記載責任者

教育部

長澤

## 【中項目】3-12 教員・教員組織

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	一種養成施設指定基準の教員要件を満足している教員が授業を実施している	◆学校採用教員およびトヨタ販売店からの出向教員により、必要人員数およびその資格を満足している。	・学生数増加に伴い教員確保を進める。	・一種養成施設指定基準 ・組織図 ・教育を行うものの名簿
3-12-2 教員の資質向上への取り組みを行っているか	教員としてふさわしい知識・技能・技術・教養の向上ができるよう定期的な研修を行うと同時に自己啓発に取り組む	◆夏休み・春休みを利用して、技術力および学生指導力向上のための研修も継続的に実施している。 ◆入社後一定年次に、販売店サービス現場での研修、JAMCA 教職員研修を実施している。 ◆教員個人との面談時に、自己啓発の取り組み計画を確認しながら進めている。	・一法人化に伴い見直しを進める。	・研修報告書 ・兵専各研修者名簿
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	教員組織において、業務分担や責任体制は規程等で明確にしている	◆部の下に学年ごとの教育室を設け、学年内で連携した教育実務を行いやすい体制を構築している。 ・業務分担は業務分担表にて明確に定めている。 ・責任体制は、職位に応じた決裁基準を設けている。 ◆2025 年度より室長の下にGMを配置、よりきめ細かなマネジメントができる体制とした。	N/A	・組織図 ・管理職マニュアル ・業務分担表

### 特記事項

2024 年度 教員研修実績（抜粋）  
 8 月 JAMCA 教職員研修  
 8 月 教職員研修会（OBD 検査について）  
 3 月 教職員研修会（やさしい日本語について）

最終更新日付	2025 年 5 月 22 日	記載責任者	教育部	秀嶋
--------	-----------------	-------	-----	----

## 基準 4 学修成果

### 【中項目】 4-13 就職率

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-13-1 就職率の向上が図られているか	就職率 100%に向け、学生への就職活動支援を充実させる	<p>◆就職率 100%に向け、以下の内容に取り組んでいる。</p> <p>①就職対策講座の実施            ②企業採用担当者およびサービス分野の役職者による講演の実施            ③企業研究セミナーの開催による就職先研究            ④企業訪問の推進            ⑤就職活動個別支援            ⑥誓約書を活用し学校推薦受験の心得を意識付け</p>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度別就職実績</li> <li>・企業別求人数・受験・内定状況</li> </ul>

#### 特記事項

- ◆就職率（卒業年度）
  - ・2021年度 高度科 100% 車体科 100% 自整科 100% S S科 100%
  - ・2022年度 高度科 100% 車体科 96.3% 自整科 100% 国際科 100% S S科 100%
  - ・2023年度 高度科 100% 車体科 100% 自整科 100% 国際科 100% S S科 100%
  - ・2024年度 高度科 100% 車体科 100% 自整科 100% 国際科 100% S S科 100%
- ◆トヨタグループへの就職率（卒業年度）
  - ・2021年度 92.8%、2022年度 95.4%、2023年度 95.6%、2024年度 96.3%
- ◆留学生の国内就職状況（卒業年度）
  - ・2022年度 国内就職者 61名（第1希望内定率 93.4%）
  - ・2023年度 国内就職者 93名（第1希望内定率 94.6%）
  - ・2024年度 国内就職者 44名（第1希望内定率 93.2%）

最終更新日付	2025年5月22日	記載責任者	教育部	秀嶋
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】4-14 資格・免許の取得率

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-14-1 資格取得率の向上が図られているか	自動車整備士国家資格をはじめとして、業界の社会人として必要な資格の取得率向上に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆国家1級資格を含め、全国家資格で取得率100%を達成。</li> <li>◆トヨタ技術検定2, 3, 4級、BP/エステメーション3級、業務認定D級は100%取得している。</li> <li>◆上記以外の資格試験も試験結果の分析から次年度の対策授業の進め方を改善している。</li> <li>◆2025年度より二級課程は新制度に対応した教育課程に改編、あわせて国際科留学生在が二級国家試験を10月に受験できる教育課程に変更。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新二級資格制度への対応を引き続き進める。</li> <li>・国際科留学生の二級国家試験10月受験を2026年度から実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各資格試験結果報告書</li> </ul>

### 特記事項

#### 国家資格取得率

・2020年度生	1級自動車整備士 100%	2級自動車整備士 100%	車体整備士 100%	3級自動車整備士 100%
・2021年度生	1級自動車整備士 94.0%	2級自動車整備士 100%	車体整備士 100%	3級自動車整備士 100%
・2022年度生	1級自動車整備士 98.7%	2級自動車整備士 100%	車体整備士 100%	3級自動車整備士 100%
・2023年度生	1級自動車整備士 100%	2級自動車整備士 100%	車体整備士 100%	3級自動車整備士 100%
・2024年度生	1級自動車整備士 100%	2級自動車整備士 100%	車体整備士 100%	3級自動車整備士 100%

#### 最終更新日付

2025年5月21日

#### 記載責任者

教育部

長澤

## 【中項目】4-15 卒業生の社会的評価

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	卒業生の頑張りや、昇進・昇格情報を在校生にフィードバックし、学生指導に活かす。また、当校の教育の至らない点などは教育改善に反映させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆教育課程編成委員会や学校関係者評価委員会の学外委員より卒業生の評価を確認している。</li> <li>◆卒業生の技術コンクール出場等の活躍事例を在校生に紹介している。</li> <li>◆就職先に対し定期的（4年毎）に卒業生の役職等調査を実施している。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程編成委員会議事録</li> <li>・学校関係者評価委員会議事録</li> <li>・卒業生の役職等の調査結果</li> </ul>

### 特記事項

- ◆全国トヨタサービスキルコンテストへ出場した卒業生数
  - ・2021年度 12/118名（サービス、BP）
  - ・2022年度 開催なし
  - ・2023年度 地区大会のみの開催
  - ・2024年度 8/80名（サービス、BP）

最終更新日付	2025年5月22日	記載責任者	教育部	秀嶋
--------	------------	-------	-----	----

## 基準 5 学生支援

### 【中項目】 5-16 就職等進路

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	学生の適性に合った就職先に就職できるよう、支援・指導する体制を整える	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆就職支援グループおよび担当が、学生の志望状況の把握および、就職先選択へのアドバイスを実施している。</li> <li>◆就職活動に不安を感じる学生に対しては、管理職による個別指導体制をとっている。</li> <li>◆企業にお願いし、離職者数・平均勤続年数・年休取得数など労働実態も積極的に開示して、就職活動支援に活用している。</li> <li>◆留学生の就職支援については、留学生専任スタッフを中心に担任および就職担当、管理職が連携して支援を実施している。</li> </ul>	N/A	・就職希望調査結果

#### 特記事項

最終更新日付	2025年5月22日	記載責任者	教育部	秀嶋
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】5-17 中途退学への対応

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-17-1 退学率の低減が図られているか	入学した学生は責任を持って教育し、全員の卒業を目指す 退学を最小限に留めるような教育を実践していく	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆退学を最小限に留めるよう、以下の施策を実施している。</li> <li>・入学直後から学生間で親睦を深める行事を設定し楽しく学べる環境づくり</li> <li>・挨拶や受講姿勢の指導を徹底し風紀の乱れを作らない環境づくり</li> <li>・担任面談を通じた教員との良い関係づくり</li> <li>・成績不振者のための放課後勉強会の開催</li> <li>・担任による保護者への密な電話連絡と書簡送付</li> <li>・保護者会での保護者との面談</li> <li>・カウンセラー/保健室でのメンタルケア</li> <li>◆2024年度は「楽しく学ぶ」「風紀の乱れを作らない」ことに注力し1年生の退学者数は大幅に低減した。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退学願い</li> <li>・退学の経緯</li> <li>・個別勉強会対象者リスト</li> <li>・担任指導記録</li> <li>・保護者会案内</li> </ul>

### 特記事項

表1. 退学者数の推移

年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
退学者数(名)	24	27	29	10
学生数(名)	810	860	770	778
退学率(%)	3.0	3.1	3.8	1.3

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	教育部	為則
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】5-18 学生相談

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-18-1-1 学生相談に関する体制を整備しているか (教育部)	教員が学生の悩みを早期に把握し、相談に乗る体制を整える。	◆担任は役割として学生の個別相談に対応することとしている。 ・個別面談は年2回以上実施 ◆いじめ把握のアンケートを年2回実施している。	N/A	・担任指導記録 ・メール相談窓口案内 ・いじめアンケート結果
5-18-1-2 学生相談に関する体制を整備しているか (総務部)	教員以外に気軽に相談できる体制を整える。	◆メンタルケアに関しては保健室及び相談室（カウンセラー（臨床心理士））を設置している。 ◆学生相談に総括的に対応できるよう学生生活支援センターを設置している。	N/A	なし
5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	留学生に対して特別に相談できる体制を整える	◆留学生専任スタッフを配置し、生活相談・困りごとに対応している。 ◆国際科の教員も相談対応を行うようにしている。 ◆留学生向けのアルバイト紹介制度の充実を図った	N/A	なし

### 特記事項

- ・看護師1名が常勤で保健室に勤務している
- ・カウンセラーは非常勤で週2回午後、保健室に常駐している。（必要な場合は別途相談室で面談）
- ・留学生数(期首) 2025:308人 2024:210人 2023:176人 2022:204人 2021:172人

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	教育部	為則
	2025年5月27日		学生部	水谷・高井
	2025年5月23日		総務部	水谷・北村

## 【中項目】5-19 学生生活

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	学生・寮生の負担を軽減する措置を講じる。また、就学が困難となった場合においても学業継続できるように個別対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高等教育機関の就学支援制度の対象校として、毎年多くの学生が給付型奨学金および貸与型奨学金を案内し利用している。</li> <li>◆販売店に奨学金制度の設置をお願いすることで支援体制の充実を図っている。</li> </ul>	・個社による企業奨学金から県単位での奨学金導入を促進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学費支援・奨学金制度</li> <li>・学生募集要項</li> </ul>
5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	学校保健安全法に基づき学生の健康管理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆保健室に学校医・看護師、相談室にカウンセラーを配置している。</li> <li>◆定期健康診断の他、心身の健康管理についての対応を適宜学生に行っている。</li> </ul>	N/A	
5-19-3 学生寮の設置など生活環境支援体制を整備しているか	遠隔地から就学してくる学生のために学生寮を設置する。また学生食堂を設置して学生の健康管理に配慮した食事提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆430室（含む女子24室）の寮を敷地内に併設している。</li> <li>◆寮監が常駐・宿直勤務（一部委託）しており快適な寮生活ができる体制を整えている。</li> <li>◆学生食堂を設置しており、寮生は朝昼夕3食喫食できる。健康増進法に基づく特定給食施設として栄養管理を行っており、保健室とも連携し肥満改善など寮生の健康課題にも取り組んでいる。</li> <li>◆大規模リノベーションを実施（留学生専用フロア設置、キッチン増設、大浴場改修およびシャワー増設等）</li> </ul>	・在寮生増加による諸問題対策（騒音、害虫、水回り詰まり等）	
5-19-4 課外活動に対する支援体制を整備しているか（教育部）	学生が活発に活動できるようクラブ活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆クラブ事務局を置き、クラブ活動を支援（補助金、顧問）している。</li> <li>◆各クラブに積極的な対外試合参加を推奨している。</li> </ul>	N/A	・クラブ活動報告書

### 特記事項

- ・25年度期初給付型奨学金：165名（前年+67名） / 貸与型奨学金：延べ327名（前年+31名）
- ・25年度期初在寮生数：373名（前年+79名）（内留学生数：97名 前年+51名）
- ・クラブ数：2024年度 15（昨年14）、部員数：298名（昨年287名）参加率38.3%（昨年36.9%）  
新規クラブ:eスポーツ32名、モータースポーツ18名

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	総務部	水谷・北村
最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	教育部	為則

## 【中項目】5-20 保護者との連携

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-20-14 保護者との連携体制を構築しているか	効果的な教育を展開するには保護者の支援が有効であり、保護者との連携を深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆保護者に年2回、学生の成績表を送付している。</li> <li>◆必要に応じ保護者と電話連絡、面談を実施している。</li> <li>◆1年生の保護者会を毎年実施している。</li> <li>◆保護者会に参加出来なかった方に対して、当日の保護者会動画のネット配信を行っている。（留学生保護者に対しても本人を通じてURLを配信）</li> </ul>	・1年生保護者会における面談率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績書発送書簡</li> <li>・保護者会案内</li> <li>・保護者会報告書</li> </ul>

### 特記事項

・保護者会（新入生対象 留学生除き）の参加状況

年度	実施形式	対象学生数	参加組数	参加率 (%)	面談組数	面談率 (%)
2019 年度	対面	258	157	60.9	143	55.4
2020 年度	オンライン	213	-	-	79	37.1
2021 年度	オンライン	252	-	-	90	35.7
2022 年度	対面・オンライン	230	127	55.2	114	49.6
2023 年度	対面・オンライン	194	117	60.3	121	62.4
2024 年度	対面・オンライン	189	112	59.3	94	49.7

(算出方法)

参加率 = 参加組数 / 対象学生数

面談率 = 面談組数 / 対象学生数

最終更新日付	2025 年 5 月 23 日	記載責任者	教育部	為則
--------	-----------------	-------	-----	----

## 【中項目】5-21 卒業生・社会人

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	当校卒業後も卒業生に対し、必要な支援体制を整え、学校情報提供や支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校新聞を作成し、同窓会を通じて配布している。</li> <li>◆卒業生相談窓口を設置・案内し、卒業後の悩みごとを聞く体制を整えている。</li> </ul>	卒業生相談窓口の運用方法の再検討を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校新聞</li> <li>・学校ホームページの相談窓口案内</li> <li>・LINE での近況伺い</li> </ul>
5-21-2 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	社会人や企業に対して、状況に沿った修学支援、学習支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆社会人が入学した場合に学費の60%が補助される「専門実践教育訓練講座」（厚生労働省）の指定を2017年度に受けており、HPにて案内している。（HPリニューアルにあたり社会人向けページを設けた）</li> <li>◆販売店の高卒新人向けに国家3級取得研修を実施している。</li> </ul>	N/A	

### 特記事項

#### 専門実践教育訓練講座の利用者数

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
利用者数(名)	1	3	2	4	6

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	教育部	為則
--------	------------	-------	-----	----

## 基準 6 教育環境

### 【中項目】6-22 施設・設備等

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-22-1 教育上の必要性に十分対応した設備・教材・教具等を整備しているか	法令等の基準を遵守し、教育上の必要性に十分対応し、かつ、学生が快適に学習・生活できる環境を整備し、維持管理を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一種養成施設および認証工場の設置基準に基づき設備・教材・教具を揃えている。</li> <li>◆教育内容、学生数に対して十分な種類と数の設備・教材・教具を揃えている。</li> <li>◆技術の進化に対応した教材を計画的に導入している。</li> <li>◆教材維持管理のための仕組み・役割分担をつくり、確実に復元および更新を行っている。</li> <li>◆資格制度変更に伴い一種養成施設として必要な二輪車とエーミング機材一式を追加。</li> </ul>	・N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一種養成施設変更届</li> <li>・認証工場変更届</li> <li>・資産棚卸しチェック表</li> <li>・教材管理マスター</li> <li>・不具合教材調査票</li> </ul>
6-22-2 教育設備以外にも学校として必要な施設・設備等を整備しているか		◆施設・設備は計画的な更新、環境の維持管理を行っている。	・N/A	・固定資産リスト

#### 特記事項

教材更新	2024 年度：車両（bZ4X(BEV):1 台、ハリアーHEV:1 台、ヤリス HEV:12 台、C+pod:3 台、86:2 台、ミラ:1 台）二輪車（1000 cc:1 台、700 cc:1 台、250 cc:3 台、50 cc:7 台）アーム・プレート併用式リフト:6 基、高機能台車:5 台、レース用アライメントテスター:1 基、G T S 用 P C:12 台、タイヤチェンジャー:1 台
設備更新	2024 年度：食堂ホールリニューアル、寮大浴場、シャワー改修、エレベーター2 機（乗用、自動車用）、グラウンド駐輪場増設

最終更新日付	2025 年 5 月 22 日	記載責任者	教育部	秀嶋
	2024 年 10 月 23 日		総務部	水谷・北村

## 【中項目】6-23 学外実習・インターンシップ等

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-23-1 学外研修、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか	学外研修等において、関係機関と連携を取り、十分な成果が上がるよう教育体制・環境を整備する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各学科、関係機関と連携を取り各種研修を実施している。</li> <li>◆経済的に困難な学生は不参加となるが、学内で別途授業実施の体制を整えている。</li> </ul>	・ N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間カリキュラム</li> <li>・インターンシップ依頼書簡</li> <li>・インターンシップ受入連絡票</li> </ul>

### 特記事項

<高度自動車科、エキスパートエンジニア科、自動車整備科、国際自動車整備科>  
 国1年：日本文化体験（京都太秦）  
 1年(国2年)：名古屋研修  
 2年(国3年)：インターンシップ(除く高)、名古屋研修  
 高3年：TMC工場見学研修、運転技術向上研修  
 高4年：インターンシップ、海外研修（アメリカ）  
 <ショールームスタッフ科>  
 1年：名古屋研修  
 2年：インターンシップ、東京研修  
 <自動車整備・車体整備科>  
 3年：BP工場見学、インターンシップ  
 <エキスパートエンジニア科>  
 3・4年：サーキット走行研修、インターンシップ

最終更新日付	2025年5月16日	記載責任者	教育部	満田
--------	------------	-------	-----	----

## 【中項目】 6-24 防災

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-24-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	法令に基づき体制を整備し防火防災に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆防火・防災管理体制を整備し日常の管理を行っている。</li> <li>◆職場防災隊を組織し、消防訓練及び防災訓練を各1回/年実施している。 (2018より消防、防災訓練を同日に実施)</li> <li>◆オープンキャンパスなど休日出勤時に災害が発生した場合に対応できるようマニュアルを整備し、防災監視盤に掲示している。</li> <li>◆地震発生時の初動マニュアルを整備し、防災監視盤に掲示している。</li> <li>◆防災設備を定期的に点検更新している</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火・防災管理者選任届</li> <li>・消防計画届、自衛消防組織設置届</li> <li>・自衛消防訓練届</li> </ul>

### 特記事項

- ・2024年度 安否確認訓練返信率 100% (学生職員) 前年 100%
- ・火災感知器全数更新 (2023年度：寮 / 2024年度：校内)

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	総務部/教育部	水谷・北村
--------	------------	-------	---------	-------

## 【中項目】6-25 安全管理

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
6-25-1 学内における安全管理体制を整備し適切に運用しているか	・安全管理者を選任、安全計画の作成・実施・安全衛生環境委員会を設置し、学校全体の安全対策を講じる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆安全管理者を選任し巡視を1回/月行い、安全作業の環境を維持、向上に努めている。</li> <li>◆安全衛生環境委員会を1回/月開催し、安全計画の実施進捗管理を行っている。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理者選任届</li> <li>・安全衛生環境委員会議事録</li> </ul>
6-25-2 授業等において学生に関する安全管理体制を整備し適切に運用しているか	学生に対して安全に授業を進めるための環境を整え、安全作業を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆作業安全に関しては以下の教育を行っている。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入教育での基礎的な安全教育</li> <li>・各実習授業ごとの安全作業の教育</li> <li>・定期的な各実習作業の安全見回り点検を実施</li> </ul> </li> <li>◆2018年より「安全が最優先」をスローガンに「安全の基本5行動」の徹底を図っている。また、事例に基づく危険予知教育も実施</li> <li>◆安全作業教育の啓蒙を継続し、学生の重大事故防止を図っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中のケガ防止に向け安全啓蒙活動の再徹底を行うと共に、新たに実習授業に関連したKYTを作成し実習作業前に実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4S巡回点検記録簿</li> <li>・作業注意事項引継ぎファイル</li> <li>・トヨタ3Sサービス基本7項目</li> </ul>

### 特記事項

・2024年度3件、(2023年度1件、2022年度1件、2021年度1件、2020年度1件、2019年度3件)

最終更新日付	2025年5月22日	記載責任者	教育部	秀嶋・為則
--------	------------	-------	-----	-------

## 基準 7 学生の募集と受け入れ

### 【中項目】 7-25 学生募集活動

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-25-1 高等学校等接続する教育機関に対する情報提供に取り組んでいるか	対象者が在籍する教育機関に情報を開示、提供し、当校理解の促進を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆以下事項にて情報提供に取り組んでいる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校 H/P を適宜メンテナンスし学校案内、入試要項を公開</li> <li>・「学校案内」を高校、日本語学校へ配布</li> <li>・高校、日本語学校訪問活動にて情報提供</li> <li>・高校進学相談会参画</li> </ul> </li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校案内一式」</li> </ul>
7-25-2 学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	入学定員を満たすべく、学校活動の内容を紹介する機会（オープンキャンパス）等を通じ、事実に基づく広報活動を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆適切かつ効果的な広報活動を目指し、広報に関わる費用、ツール、施策を年度ごとに見直しを行っている。</li> <li>◆WEB 認知活動の充実（リスティング広告、ターゲティング・リターゲティング広告、H/P ポップアップ）</li> <li>◆SNS の更新頻度を高め、学校情報の発信に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一法人化に伴い、各校の指定校基準値を統一、WEB 出願導入、募集エリアを再編成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校案内一式」</li> </ul>

#### 特記事項

##### 新入学生／定員

- ・ 2023 年度生：238 名/410 名（内、日本人 195 名・留学生 43 名）
- ・ 2024 年度生：319 名/370 名（内、日本人 190 名・留学生 129 名）
- ・ 2025 年度生：360 名/370 名（内、日本人 213 名・留学生 147 名）

最終更新日付	2025 年 5 月 27 日	記載責任者	学生部	水谷・高井
--------	-----------------	-------	-----	-------

## 【中項目】7-26 入学選考

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-26-1 入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	入学選考基準を規定で明確に定め、入学試験要項上に記載し適切に運用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆入学選考基準（編入学も含む）に基づき入学試験を適切に実施している。</li> <li>◆環境の変化に即し、入試区分の整備とそれに合わせた選考基準、入試形態の見直しを行っている。</li> <li>◆2023年度入試より留学生の指定校推薦制度を開始している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方試験の合同実施に伴う各校基準の統一</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生募集要項</li> </ul>
7-26-2 入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか	入学選考に関する実績情報を正確に管理し、入学後の授業運営や、財務計画策定等に反映する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆入学者の入試結果を踏まえ、教育部にてクラス編成に活用している。</li> <li>◆学科ごとの合格数、辞退数を管理し総務部へ連絡⇒財務計画、予算立案へ反映している。</li> </ul>	N/A	

### 特記事項

#### 24年度実施事項

- ・受験者の動向にあわせ、追加AO入試（11月・12月）を実施。
- ・日本語学校の指定校推薦制度対象校を拡充。

最終更新日付	2025年5月27日	記載責任者	学生部	水谷・高井
			教育部	秀嶋

## 【中項目】7-27 学納金

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
7-27-1 学納金は環境の変化に併せ適宜見直しを行っているか	学校の収支、他校の状況を勘案し決定する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆26年度入学生の学費を改定(ショールームスタッフ科以外)</li> <li>◆26年度入寮生から寮費および制度を改定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他諸費用の運用方法見直し(教科書、実習服、安全靴等の織り込み)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生募集要項</li> <li>・予算書、決算書</li> </ul>
7-27-2 入学辞退者に対し、授業料等について、適正な取扱いを行っているか	文部科学省通達に基づき適正に取扱う	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆3月末までに辞退の申し出があった場合は入学金以外全額を返金している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学金減免制度の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学則</li> </ul>

### 特記事項

最終更新日付

2025年5月23日

記載責任者

総務部

水谷・北村

## 基準 8 財務

### 【中項目】8-28 財務基盤

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員確保に努め、単年度収支黒字の維持に努める。</li> <li>・中長期的に必要な施設設備に必要な資金を留保する。</li> <li>・資金は安全確実な運用を行う</li> </ul>	◆24年度神戸校収支は赤字だが、25年度法人予算は2,000万円の黒字。	・中長期的な収益計画を立案する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財産目録</li> <li>・貸借対照表</li> <li>・事業活動収支予算・決算書</li> <li>・資金収支予算・決算書</li> </ul>
8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	適切な財務運営を行うために、収支状況、財産目録、貸借対照表などについて、分析を行う	◆毎月、月次決算で予算の執行状況・実績の対前年増減など報告し主要な財務数値について適宜分析を行っている。	・法人本部にて実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（月次）事業活動収支計算書</li> <li>・資金収支計算書</li> <li>・貸借対照表</li> <li>・日本私立学校・共済事業団の財務集計/分析資料</li> </ul>

#### 特記事項

最終更新日付	2024年10月23日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	-------------	-------	-----	-------

## 【中項目】8-29 予算・収支計画

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	単年度ごとに事業計画・予算を立案する。	◆部門毎に事業計画案と年度予算案を立案し調整を行っている。	・新法人の教育理念、事業計画に基づいた収支計画を立案し遂行する	・部門別予算立案書 ・施設設備改善10か年計画 ・事業計画・予算書
8-29-2 予算及び計画に基づき、適正に執行管理を行っているか	予算は計画に従って執行する。 月次・中間決算により予算/実績の進捗を適正に管理する。	◆毎月、月次決算で予算の執行状況・実績の対前年増減など確認し、予算計画に従って執行できているか確認している。予算外の場合が生じた場合は寄附行為等に従って適正に執行管理を行っている。	・新法人の規定に従い適正に実施する。	・月次決算書

### 特記事項

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	------------	-------	-----	-------

## 【中項目】8-30 監査

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき、適切に監査を実施しているか	監事及び公認会計士による監査を実施する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆監事に中間・期末決算と事業報告を行い、監査を受けている。</li> <li>◆公認会計士による監査を1回/年実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新法人本部における内部監査部門の監査を受ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事の監査報告書</li> <li>・会計士監査報告書、</li> </ul>

### 特記事項

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	------------	-------	-----	-------

## 【中項目】8-31 財務情報の公開

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
8-31-1 私立学校法に基づく財務公開体制を整備し、適切に運用しているか	法令通りに対応し公開を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆私立学校法に定める財務情報公開基準に基づき利害関係者が財務諸表を閲覧できる体制を整備している。</li> <li>◆職業実践専門課程、高等教育学費支援制度の要件に即して決算書を学校 HP にて公開している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県規定や私立学校法に準拠した情報公開をおこなう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校 HP（情報公開）</li> </ul>

### 特記事項

職業実践専門課程認定学科（高度自動車科・自動車整備科・国際自動車整備科・ショールームスタッフ科）

最終更新日付	2025年5月23日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	------------	-------	-----	-------

## 基準 9 法令の遵守

### 【中項目】9-32 関係法令・設置基準等の遵守

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-32-1-1 一種養成施設、認証工場の法令・専修学校設置基準等を遵守しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係所轄、業界各団体・企業、高校、保護者等社会からの信頼を得るよう法令を遵守する。</li> <li>教職員に対し、法令遵守教育を実施し徹底する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一種養成施設、認証工場の法令や専修学校設置基準に対して、設備・教育時間数・教員数など、必要要件を満たして運用を行っている。</li> <li>◆2025年度の二級課程より一種養成施設の指定基準変更を受け、エーミング機器一式と二輪車教材を追加</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一種養成施設変更届</li> <li>・認証工場変更届</li> <li>・学科の設置および収容人数変更に係わる学則変更届</li> </ul>
9-32-1-2 法令・専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各部で法令遵守状況及び届出実施状況を点検している。 ※毎年度3月実施</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遵守しなければならない法律・行政機関への届出状況調査票</li> </ul>
9-32-2 学校が保有する個人情報等を法の主旨に則り管理しているか	<p>個人情報の漏洩は社会からの信用を失うことになるため、慎重に取り扱う必要がある。そのため規程を定め、適切に運用していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆個人情報保護規定を策定し、法令に従い個人情報保護に努めている。</li> <li>◆外部に個人情報保護方針を公表している。</li> <li>◆各部で取り扱う個人情報データは、個人情報目録を整備して管理している。</li> <li>◆委託業者とは個人情報取り扱いに関する覚書を締結している。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護に関する規程</li> <li>・個人情報目録</li> </ul>

#### 特記事項

2025年4月：二級自動車整備士資格 新制度開始

最終更新日付	2025年5月22日	記載責任者	教育部	秀嶋
	2024年10月23日		総務部	水谷・北村
	2025年5月27日		学生部	水谷・高井

## 【中項目】9-33 学校評価

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	実施に係る組織体制を整備し、文部科学省のガイドラインに則して、毎年度実施する。	◆毎年度実施している。 ◆当校の実態に即した評価を実施するため、必要に応じて評価項目の内容を追加・変更・削除する。	実施時期の見直し (10月から5-6月に変更)	・自己点検自己評価報告書
9-34-2 自己評価結果を公表しているか	ホームページに掲載し公表する	◆毎年度公表している。(7月更新)	N/A	・学校HP
9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	委員会を設置して、毎年度実施する。	◆毎年度実施している。	実施時期の見直し (12月から6-7月に変更)	・学校関係者評価報告書
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	ホームページに掲載し公表する	◆毎年度公表している。(7月更新)	N/A	・学校HP

### 特記事項

最終更新日付	2025年6月3日	記載責任者	総務部	水谷・北村
--------	-----------	-------	-----	-------

## 【中項目】9-34 教育情報の公開

### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	ウ 現状評価	エ 課題と解決方向	オ ウの参照資料等
9-34-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか。	学生、保護者、関連業界等広く社会に教育情報を公開する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学科学年ごとにシラバスを作成、期初に学生ポータルサイトに掲載し学生へ展開している。また、学校ホームページにも公開している。</li> <li>◆学校案内パンフレットや学校ホームページで学校概要・教育内容・教員等を公開している。</li> <li>◆新入学生保護者向けに、教育方針、教育内容、担当教員などを記載した書簡を送付している。</li> <li>◆情報公開や保護者への教育内容理解のため新入学生向け保護者会を実施している。</li> <li>◆各種教育情報については、保護者・学生向けオンライン連絡ツールを用いて、提供している</li> <li>◆自己点検自己評価、学校関係者評価の結果や学校運営情報をホームページで公開している。</li> </ul>	N/A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバス</li> <li>・新入学者向け保護者会案内書簡、開催後アンケート</li> <li>・保護者宛て書簡</li> <li>・学校案内、学校ホームページ</li> <li>・さくら連絡網</li> <li>・学生ポータルサイト</li> </ul>

### 特記事項

最終更新日付	2025年6月3日	記載責任者	教育部	秀嶋
--------	-----------	-------	-----	----

## 基準 10 社会貢献・地域貢献

### 【中項目】10-35 社会貢献・地域貢献

#### 《自己点検・自己評価結果》

小項目	ア 考え方・方針	イ 現状評価	ウ 課題と解決方向	エ イの参照資料等
10-35-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	社会・地域貢献の観点から可能な範囲で実施する	◆学園祭で地域の方に参加していただけるようなイベントを企画し実施している。	N/A	・学園祭パンフレット
		◆高校に出向き、進路相談会や出張授業に参画し、生徒の進路選択に貢献している。高校生の職業体験も実施している。	N/A	
		◆地域住民、近隣学校にテニスコートを貸し出している。 ◆近隣中学生のトライやるウィーク（職業体験）を受け入れている。	N/A	
10-35-2 国際交流に取り組んでいるか	留学生の入学を積極的に受け入れ、資格取得、就職を果たさせることで国際貢献する	◆留学生の積極的な受け入れに取り組み、奨学金制度（納付金の一部免除）も導入している。また、日本語教育の充実のために日本語教師資格を持った教員を配備している。 ◆留学生の国家資格取得・就職は、日本人同様の実績を残している。 ◆留学生本国のトヨタへの就職も斡旋している。 ◆留学生専任スタッフを配備し、担任および各部署と連携しながら、留学生の生活支援および就職支援を行っている。 ◆3年制課程「国際自動車整備科」を設置し、留学生にとって入学しやすい学費・教育形態の学科を提供している。	N/A	
10-35-3 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	学生に社会性を育む教育の一環として、ボランティア活動を奨励していく。	◆学校内での献血活動（2回/年）を実施している。 ◆寮生は地域清掃活動へ参加している。 ◆学生による近隣の清掃活動を実施している（1回/週）	N/A	

#### 特記事項

- ・2024年度献血活動実績（ ）内は昨年実績  
春の献血（学生、職員）：237名（299名）  
学園祭での献血（学生、職員、来場者）：89名（43名）
- ・2024年度トライやるウィーク受入実績：4名（太山寺中学2名、舞子中学2名）
- ・高校のキャリア教育授業 受入れ（7月：兵庫県立舞子高校8名、10月：堺市立堺高校74名）
- ・工業高校の教員育成支援についての連携強化をスタート（2024年8月実施、8校17名参加）

最終更新日付	2025年5月28日	記載責任者	教育部	秀嶋
	2025年5月23日		総務部	水谷・北村
	2025年5月27日		学生部	水谷・高井